## 平成29年度獣医学術北海道地区学会プログラム

## 平成29年度 産業動物獣医学会(北海道)

地区学会長:田島 誉士(酪農学園大学)

## 第1日(9月7日)第1会場(C1号館101) 9:00~9:30 座長:内田 兼司 (渡島家保) 産-1 免疫ディスクを用いた新たなサルモネラベん毛抗原決定法の考案 ………………………………… 31 ○藤原正俊 (檜山家保) ○櫻井由絵 及川 学 福田茂夫 平野佑気 産-3 酪農場におけるサルモネラ環境サーベイランス10年の取り組みとその効果 ………………………… 32 ○内田桐子 神間清恵 (石狩家保) 9:30~10:00 座長:櫻井 由絵(道総研畜試) 産-4 十勝における過去10年の家畜由来サルモネラの分離と解析 ……………………………………………… 32 ○手塚 聡¹ 高橋弘康² 信本聖子³ 岡本絵梨佳¹) (1)十勝家保 2)網走家保 3)道農政部畜産振興課) 産-5 多剤耐性 Salmonella Kentucky ST198 による牛のサルモネラ症の発生について …………………… 33 ○加藤千絵子<sup>1)</sup> 菅野 宏<sup>2)</sup> 平松美裕子<sup>2)</sup> 齊藤真里子<sup>1)</sup> (<sup>1)</sup>渡島家保 <sup>2)</sup>道農政部畜産振興課) 産-6 牛サルモネラ症発生牛群における不活化ワクチンの安全性と防疫対策への可能性について …………… 33 〇中垣大輔 内田嗣夫 須山淳一 中村紫乃 石原義夫 西野将司 加藤 肇 中尾 茂 (NOSAI 道東) 10:10~10:50 座長:小山 毅(空知家保) ○佐治木大和¹ 今内 覚¹ 西森朝美¹ 岡川朋弘¹ 永野昌志² 小原潤子³ 村田史郎¹ (1)北大感染症学 2)北大繁殖学 3)道総研畜試) 大橋和彦□ 産-8 標茶町における牛白血病対策について-乳牛育成預託牧場の取り組みから- ······ 34 〇久保田 学 武田 章 木村晃子 岡 由子 近藤 直 鈴木真生 佐々木瑛子 西川晃豊 茅 先史 高尾 聡 河合孝弘 竹内靖彦 古野尚志 (NOSAI道東) 産-9 移行乳を利用した発酵乳の牛白血病ウイルス伝播リスク ……………………………………………… 35 ○小原潤子1) 桜井由絵1) 茅 先史2) 久保田 学2) 武田 章2 (¹)道総研畜試 <sup>2</sup>NOSAI道東) ○前澤誠希<sup>1,2)</sup> 鈴木遥香<sup>1)</sup> 藤井沙希子<sup>3)</sup> 太田 明<sup>4)</sup> 渡邉謙一<sup>5)</sup> 堀内雅之<sup>2,3,5)</sup> 古林与志安2,3,5) 猪熊 壽1,2) (1)带畜大臨床獣医学 2)岐阜大院連合獣医学 3)带畜大基礎獣医学 4)十勝 NOSAI 5)帯畜大グローバルアグロメディシン研究センター)

10:	50~11:20	座長:村上 賢司(NOSAI道央)
産-11	あらたな視点からの牛ウイルス性下痢ウイルス清浄化素	策法の必要性 3
	○田島誉士1) 遠藤恭子2) 山本浩平1) 田中志奈1)	大塚浩通1)
		(1)酪農大生産動物医療学 2)遠藤家畜診療所)
産-12	子牛マイコプラズマ感染症に対する鼻腔粘膜ワクチンと	ツラスロマイシン併用の予防効果の検討 3
	○三輪快哉¹) 川本 哲¹) 樋口豪紀²) 大塚浩通¹)	加藤敏英3) 小岩政照1)
	(1)酪農大生産動物医療	学 2)酪農大衛生・環境学 3)酪農大生体機能学)
産-13	大規模和牛肥育農場におけるヒストフィルス・ソムニオ	
	○岩岡覚起 永野良明	(びえい動物病院)
11:	30~12:00	座長:手塚 聡(十勝家保)
産-14	乾乳期乳牛への鼻腔粘膜ワクチン接種による分娩後の多	症性疾患の予防効果の検証
	○内倉翔真¹) 川本 哲¹) 田島誉士¹) 大塚浩通¹) :	加藤敏英2) 小岩政照1)
		(1) 酪農大生産動物医療学 2) 酪農大生体機能学)
産-15	牛ヨーネ病衛生対策の衛生スコアによる評価	
	○榊原伸一	(十勝家保)
産-16	地域防疫のための酪農場の病原体モニタリング検査 …	
	○福田茂夫 桜井由絵 平野佑気 及川 学	(道総研畜試)
第2日	日 (9月8日) 第1会場 (C1号館101)	
9 :	00∼9:50	座長:福田 茂夫(道総研畜試)
産-17	非定型抗酸菌による無病巣ツベルクリン疑反応牛の発生	3:
	○川嶋千晶¹'内田桐子¹'小林亜由美²'稲垣華絵¹	( 1000000000000000000000000000000000000
産-18	Coxiella burnetii の関与が疑われた乳用牛の流産事例…	
	○吉田美葉 <sup>1)</sup> 宮澤国男 <sup>2)</sup> 手塚 聡 <sup>3)</sup> 前田友起子 <sup>2)</sup>	(1)網走家保 2)日高家保 3)十勝家保)
産-19	豚サーコウイルスワクチンの母豚・子豚接種法における	離乳後事故率等へ及ぼす効果 … 40
	○及川 学 <sup>1)</sup> 仙名和浩 <sup>1)</sup> 小師 聡 <sup>2)</sup>	(¹)道総研畜試 ²)ホクレン)
産-20	めん羊における線虫コントロール戦略 Refusia 取り組み	
	○福本奈津子 川端圭佑 花村 瞳 稲葉朋子* 力	1藤純規** 萩野雅久 大野尚之
	山崎正人 増山 均 河野博英 廣岡俊行	
	(家畜改良センター十勝牧場 *現 家畜	<b>改良センター鳥取牧場 **現 石狩ひつじ牧場)</b>
産-21	あいがも飼養農場における事故率低減に向けた飼養管理	
	ストレスの評価	····· 4
	○大庭千早 <sup>1)</sup> 梅澤直孝 <sup>1)</sup> 久家力也 <sup>2)</sup> 小山亜紀 <sup>2)</sup>	(1)空知家保 2)元空知家保)
10 :	00~10:40	座長:大塚 浩通(酪農大)
産-22	乳牛の分娩後薬剤残留検査乳の体細胞数とその後の泌乳	_中体細胞数の関係 4
	○榎谷雅文	(北海道デーリィマネージメントサービス)
産-23	大腸菌群による牛甚急性乳房炎における病態ステージと	効果的な乳房内洗浄量の検討 4
	○川口裕史 塚野健志	(NOSAI みなみ)
産-24	牛臨床型乳房炎に対するピルリマイシン乳房注入剤によ	る延長加療法の有効性 4
	○大林 哲1) 東谷暁人2) 篠塚康典2) 米山 修3)	可合一洋2
	(1)十勝)	IOSAI <sup>2)</sup> 麻布大獣医 <sup>3)</sup> ゾエティス・ジャパン)

産-25	乳牛の緑膿菌性乳房炎が発生した農場における対策の事例 4
	○小林弘典 橘 泰光 (NOSAIオホーツク)
10:	40~11:20 座長:加藤 敏英 (酪農大)
産-26	コレステロール代謝異常症のホルスタイン種子牛7症例の臨床所見および臨床経過の特徴 4
	○鈴木遥香¹) 渡邉謙一²) 堀内雅之²、³) 古林与志安²、³) 猪熊 壽¹)
	(1)帯畜大臨床獣医学 2)帯畜大グローバルアグロメディシン研究センター 3)帯畜大基礎獣医学)
産-27	著しい低コレステロール血症を呈した牛コレステロール代謝異常症へテロ個体の1症例 4
	○工藤彩佳¹'互野佑香² 大久保宏平³ 渡邉謙一⁴ 堀内雅之²₊⁴ 古林与志安²₊⁴ 猪熊 壽¹
	(1)帯畜大臨床獣医学 2)帯畜大基礎獣医学 3)NOSAIオホーツク
	4 帯畜大グローバルアグロメディシン研究センター)
産-28	アメリカにおける乳用牛のゲノミック評価値は日本国内で活用可能か 4
	○正木智之 吉成健志 山川和宏 安富一郎 (ゆうべつ牛群管理サービス)
産-29	牛用15員環マクロライドであるツラスロマイシンのエンドトキシン抑制効果 4
	○永島舞子¹¹ 大塚まりな¹¹ 西 康暢¹ 塚野健志¹.² 嶋守俊雄¹.² 福田達也¹.³ 土谷正和⁴¹
	鈴木一由1)
	( <sup>1)</sup> 酪農大生産動物医療学 <sup>2)</sup> NOSAI みなみ <sup>3)</sup> NOSAI 宮城 <sup>4)</sup> Charles River, Microbial Solutions)
11:	30~12:00
産-30	中空知支所管内和牛繁殖農場の腸炎子牛に対する初期治療と血液検査項目との関連性について 4
	○村上賢司 福士慎太郎 松頭力蔵 滝口滋良 脇渕洋司      (NOSAI道央)
産-31	酪農場における子牛のクリプトスポリジウム症に対する卵黄抗体製剤の効果 4
	○野嵜 敢¹ 伊藤めぐみ¹ 村越ふみ² 滄木孝弘¹ 芝野健一¹
	(1)带畜大臨床獣医学 2)京都府医大感染病態学)
産-32	下痢症子牛の輸液療法における酢酸および重炭酸リンゲル液のアシドーシス改善効果の比較 4
	○高木 楓¹) 塚野健志¹.²) 福田達也¹.³) 嶋守俊雄¹.²) 西 康暢¹) 安齋雅彦¹) 味戸忠春⁴
	鈴木一由 <sup>1)</sup> ( <sup>1)</sup> 酪農大生産動物医療学 <sup>2)</sup> NOSAIみなみ <sup>3)</sup> NOSAI宮城 <sup>4)</sup> 日本全薬工業)
13:	00~13:40
_	子牛における下痢症の重症度と血漿中 Diamine Oxydase 活性値の関係
,	○大塚まりな <sup>1</sup> 福田達也 <sup>1,2</sup> 塚野健志 <sup>1,3</sup> 安齋雅彦 <sup>1</sup> 鈴木一由 <sup>1</sup>
	( <sup>1)</sup> 酪農大生産動物医療学 <sup>2)</sup> NOSAI宮城 <sup>3)</sup> NOSAIみなみ)
産-34	下痢症子牛における腸絨毛修復を期待した末梢静脈内栄養輸液の有効性
	○佐藤大介 <sup>1)</sup> 塚野健志 <sup>1,2)</sup> 福田達也 <sup>1,3)</sup> 嶋守俊雄 <sup>1,2)</sup> 大塚まりな <sup>1)</sup> 安斎雅彦 <sup>1)</sup> 味戸忠春 <sup>4)</sup>
	鈴木一由 <sup>1)</sup> ( <sup>1)</sup> 酪農大生産動物医療学 <sup>2)</sup> NOSAIみなみ <sup>3)</sup> NOSAI宮城 <sup>4)</sup> 日本全薬工業)
産-35	子牛哺乳における発酵粉ミルク (FMR) 作成と利用に関する研究 4
	○茅先 史 久保田 学 木村晃子 岡 由子 近藤 直 鈴木真生 佐々木瑛子 西川晃豊
	高尾 聡 河合孝弘 武田 章 竹内靖彦 古野尚志 (NOSAI道東)
産-36	子羊における糖度 (Brix 値) を用いた血清 IgG 値の推定
	○川端圭佑 花村 瞳 加藤純規* 山中 芽** 河野博英 福本奈津子
	(家畜改良センター十勝牧場 *現 石狩ひつじ牧場 **現 家畜改良センター)

産-37 薬液エアロゾルの粒径から見たネブライザーによる呼吸器療法の有用性	49
○脇渕稔洋¹゜小野原かえで²゜鈴木一由²゜美名口 順³゜竹花一成³゜能田 淳¹゚	
(1)酪農大衛生・環境学 2)酪農大生産動物医療学 3)酪農大生体機能学	:)
産-38 子牛・育成牛の重度肺炎100例における臨床病理病態と予後との関連性	49
○大友晴香¹゜川本 哲¹〕樋口豪紀²。大塚浩通¹゜加藤敏英³。小岩政照□	
(1)酪農大生産動物医療学 2)酪農大衛生・環境学 3)酪農大生体機能学)	
産-39 哺乳ロボット牛群における疾病対策の1事例	50
○日浅 淳 (JA士幌町)	
産-40 てんかん様発作を呈したホルスタイン種子牛にみられた脳炎の1症例	50
〇上坂花鈴 $^{1,2)}$ 森川真子 $^{1)}$ 入江 $\mathcal{E}^{1)}$ 辻村歩美 $^{3}$ 渡邉謙 $-^{4)}$ 堀内雅之 $^{1,4)}$ 古林与志安 $^{1,2,4)}$	
猪熊 壽1.2)	
( <sup>1)</sup> 带畜大臨床獣医学 <sup>2)</sup> 岐阜大院連合獣医学 <sup>3)</sup> 十勝NOSAI	
4帯畜大グローバルアグロメディシン研究センター)	
14:30~15:00	
産-41 第二・三胃口の腫瘤による迷走神経性消化不良を認めたホルスタイン種成乳牛の1症例	51
○内山大士 <sup>1</sup> 関谷明生 <sup>2</sup> 古岡秀文 <sup>2</sup> ( <sup>1)</sup> NOSAIオホーツク <sup>2)</sup> 帯畜大基礎獣医学)	01
産-42 乳牛の第四胃左方変位整復手術における高張食塩液を用いた輸液の必要性 ······	51
○近藤 直¹ 西川晃豊¹ 佐々木瑛子¹ 味戸忠春² 阿部 泉² 鈴木一由³	-
( <sup>1)</sup> NOSAI道東 <sup>2)</sup> 日本全薬工業 <sup>3)</sup> 酪農大生産動物医療学)	
産-43 乾乳期飼料へのアミノ酸添加による母牛の健康への影響 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	52
○山口翔子 <sup>1)</sup> 小河原将太 <sup>1)</sup> 清野貴志 <sup>2)</sup> 杉本裕介 <sup>3)</sup> 大塚浩通 <sup>1)</sup> 小岩政照 <sup>1)</sup>	
(1)酪農大生産動物医療学 2)酪農大フィールド教育研究センター 3)味の素株式会社)	
第4月日 第0人相(0.4日始004)	
第 1 日目 第 2 会場 (C 1 号館201)	
9:00~9:40 座長:岡本 実(酪農大)	F0
産-44 心室中隔欠損が認められた12カ月齢以上のホルスタイン種乳牛 9 症例の臨床および病理学的特徴 ○河野友美 <sup>1</sup> 渡邉謙一 <sup>2</sup> 堀内雅之 <sup>2,3)</sup> 古林与志安 <sup>2,3)</sup> 猪熊 壽 <sup>1</sup>	52
〇四封及美	
産-45 CT/MRIによる子牛の両大血管右室起始症の解剖学的描出の試み	52
□ 「	55
( <sup>1)</sup> 酪農大伴侶動物医療学 <sup>2)</sup> 酪農大生産動物医療学 <sup>3)</sup> 酪農大感染・病理学)	
産-46 ホルスタイン子牛に認められた重度の脳幹部形成不全を伴う髄膜水脳瘤の1例	53
○山田潤治 <sup>1</sup> 堀 あい <sup>2</sup> 三好健二郎 <sup>2</sup> 佐野悠人 <sup>1</sup> 鈴木一由 <sup>3</sup> 松田一哉 <sup>1</sup>	00
( <sup>1</sup> )酪農大感染·病理学 <sup>2</sup> )酪農大伴侶動物医療学 <sup>3</sup> )酪農大生産動物医療学)	
産-47 ホルスタイン子牛に認められた脊柱側弯症および馬蹄腎の複合奇形の1例	54
○八重樫里菜 <sup>1)</sup> 堀 あい <sup>2)</sup> 安齋雅彦 <sup>3)</sup> 三好健二郎 <sup>2</sup> 佐野悠人 <sup>1)</sup> 鈴木一由 <sup>3)</sup> 松田一哉 <sup>1)</sup>	JT
(¹)酪農大感染·病理学 ²)酪農大伴侶動物医療学 ³)酪農大生産動物医療学)	
9:50~10:20 座長:中田 健(酪農大)	
産-48 牛卵巣の大きさが顆粒層細胞の性ステロイドホルモン産生能および卵子核成熟能に与える影響	54
○坂口謙一郎 菅野智裕 楊 応華 栁川洋二郎 片桐成二 永野昌志    (北大繁殖学)	

産-49	卵巣静止牛へのダブルオブシンク法の適用・	55
	○佐竹直紀	(トータルハードマネージメントサービス)
産-50	北海道の乳牛における過去30年間の305日乳量	量と分娩間隔の推移ならびに泌乳能力を考慮した
	人工授精開始日の検討	55
	○木田克弥¹) 富樫 瞳¹.²)	(1)帯畜大畜産フィールド科学センター 2)酪農自営)
	30~11:00	座長:永野 昌志(北大)
産-51		ディーコンディションスコアと超音波所見および
		56
	○石井三都夫 <sup>1)</sup> 曽根昭宏 <sup>2)</sup> 滄木孝弘 <sup>2)</sup>	
₹ F0	则 b	(1)石井獣医サポートサービス 2帯畜大臨床獣医学)
座-52		子宮回復・繁殖成績への影響 56
	○曽根昭宏』 石井三都夫』 滄木孝弘」	<sup>(1)</sup> 帯畜大臨床獣医学 <sup>2)</sup> 石井獣医サポートサービス)
<b>卒 [</b> 2	河川刑ルサにわけて及唐伝軸エーカリングシ	ステムに基づいた効率的な発情発見と人工授精による
<b>座</b> - 33		ステムに基づいた効率的な光情光兄と八工技術による 
	○山口佳男 <sup>1)</sup> アコスタ トマス <sup>2)</sup> 藤倉加	
	O 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	フィールド科学センター <sup>3</sup> 帯畜大地域連携推進センター)
	(四口次田炉凉// 市田八田庄	7 1 7 1 TF 1 CV 7 用面代起观处别加速 CV 7
11:	10~11:50	座長:向井 周平(NOSAI道東)
産-54	大動脈血栓塞栓症により後躯麻痺を呈した黒	毛和種子牛の1症例
		小山憲司 <sup>2)</sup> 渡邉謙一 <sup>4)</sup> 堀内雅之 <sup>2,4)</sup> 古林与志安 <sup>2,4)</sup>
	猪熊 壽1	
	(1)带畜大臨床獣医学 2)带畜大基礎獣医學	
	4)帯畜大グローバルアグロメディシン研	
産-55		
-t	○井上剛至 安齋雅彦 鈴木一由	(酪農大生産動物医療学)
産-56		タイトロープ変法術の応用
	○小野原かえで1 松本真美1 井坂光宏2	
₹ F#	山下和人2 鈴木一由1	( <sup>1)</sup> 酪農大生産動物医療学 <sup>2)</sup> 酪農大伴侶動物医療学)
座-57		止め加工による牛の転倒事故予防効果 59 (トータルハードマネージメントサービス)
	○住谷 峻 佐竹直紀	(トーダルハートマネーシメントリーヒス)
第 2 E	3 (9月8日) 第2会場(C1号館201)	
9:	00~9:40	座長:木村 邦彦(NOSAI道東)
産-58	プロポフォールを用いた牛の全静脈麻酔法の	検討
	○後藤忠広 樋口 徹 井上 哲 佐藤豆	E人 (NOSAIみなみ)
産-59	全身麻酔下で化粧除角術を行った黒毛和種3	症例
	○小屋原 俊□ 佐野忠士□ 石川友駿□	山下和人2 鈴木一由1
		(1)酪農大生産動物医療学 2)酪農大伴侶動物医療学)
産-60	牛の腰仙部脊髄造影検査法における適切な撮	影条件の検討 60
	〇井寄智次郎 <sup>1)</sup> 友利愛子 <sup>1)</sup> 西川晃豊 <sup>2)</sup>	近藤 直2 安齋雅彦1 鈴木一由1
		(1) 酪農大生産動物医療学 2)NOSAI 道東)

18 (264)

産-61	牛の頸部脊髄造影検査法における適切な撮像条件の検討・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	61
	○友利愛子 <sup>1</sup> 井寄智次郎 <sup>1</sup> 近藤 直 <sup>2</sup> 西川晃豊 <sup>2</sup> 安齋雅彦 <sup>11</sup> 鈴木一由 <sup>11</sup>	
	( <sup>1)</sup> 酪農大生産動物医療学 <sup>2)</sup> NOSAI道東)	
	40~10:10 座長:後藤 忠広 (NOSAIみなみ)	
産-62	育成牛における肺前葉領域のX線撮影法の検討	61
	○新坊弦也 田川道人 中川 肇 宮原和郎 (帯畜大動物医療センター)	
産-63	AO骨折治療法に基づく評価によりトーマススプリントにて治療した黒毛和種子牛の上腕骨骨折	62
	○向井周平 相川拓人 大谷 彬 佐々木良輔 白尾優佳 新家孝太 佐藤洋平 大和田 暁	
	伊藤慎介 大野 浩 品田孝雄      (NOSAI道東)	
産-64	トーマス・スプリント装着により治癒した子牛の大腿骨遠位骨折の1症例	62
	○伊藤祥子 内山大士 (オホーツク NOSAI)	
	20~11:00 座長:宮澤 国男(日高家保)	20
産-65	Listeria monocytogenes の感染が見られた馬の胸膜肺炎および髄膜炎	63
÷ 00	○上野 拓 小林亜由美 (後志家保)	20
産-66	血清中アミノ酸を利用した馬ローソニア感染症診断法の可能性	63
	○水口悠也 <sup>1</sup> 岩野英知 <sup>2</sup> 猿渡菜美香 <sup>3</sup> 井上博紀 <sup>4</sup> 大塚智弘 <sup>1</sup> 佐藤文夫 <sup>5</sup> 丹羽秀和 <sup>6</sup>	
	(1)日高軽種馬農協 2)酪農大生体機能学 3)酪農大獣医保健看護学 4)日本動物特殊診断	
र्ज ८०	<sup>5</sup> JRA 日高育成牧場 <sup>6</sup> JRA 競走馬総合研究所)	C 1
産-67	馬媾疹の発生および発症馬からの伝播状況について (1)対人の パン・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス	64
<b>幸 co</b>	○登石裕子 <sup>1,2</sup> 角田修男 <sup>1)</sup> 桐澤力雄 <sup>2</sup> ( <sup>1)</sup> 社台コーポレーション <sup>2)</sup> 酪農大感染・病理学) 十勝管内における馬ヘルペスウイルス 3 型の浸潤状況調査成績	C A
座⁻08	<ul><li>○田中良子<sup>1)</sup> 桐澤力雄<sup>2)</sup></li><li>○田中良子<sup>1)</sup> 桐澤力雄<sup>2)</sup></li><li>(¹) 十勝家保 <sup>2</sup> 酪農大感染・病理学)</li></ul>	04
	○田中民丁	
11:	10~11:50 座長:岩田 勝六 (NOSAIみなみ)	
産-69	馬鼻肺炎(異常産型)発生農場における疫学調査および継続発生要因の解析	65
	○佐々木真由美 <sup>1)</sup> 原田健弘 <sup>1)</sup> 千葉裕代 <sup>2)</sup> 伊藤 満 <sup>3)</sup> ( <sup>1)</sup> 日高家保 <sup>2)</sup> 留萌家保 <sup>3)</sup> 網走家保)	
産-70	馬クッシング症候群 (PPID) に対する血中 ACTH 濃度測定を用いたスクリーニング検査の有用性の	
	検討	65
	○土屋 武 <sup>1)</sup> 成富麻純 <sup>1)</sup> 津田朋紀 <sup>1)</sup> 長嶺夏子 <sup>1)</sup> 川崎洋史 <sup>1)</sup> 竹田敏弘 <sup>1)</sup> 渡辺由紀 <sup>2)</sup>	
	中島文 $\widehat{p}^{(1)}$ ( $^{(1)}$ ノーザンファーム $^{(2)}$ レイクヴィラファーム)	
産-71	根室管内の一農場で発生したセレン欠乏による子馬の白筋症	66
	○篠田理恵 <sup>1)</sup> 青木彩乃 <sup>2)</sup> 河崎 公 <sup>2)</sup> 宮本 亨 <sup>3)</sup> 久保 翠 <sup>1)</sup> 清水稚恵 <sup>1)</sup>	
	(¹)根室家保 ²)NOSAI道東 ³)農研機構動衛研)	
産-72	馬の肥大性骨症の2症例に関する病理学的検索	66
	○青木康雄¹ 鈴木 吏² 河口佳代³ 横川 悠¹ 上野 栞¹ 疋田知奈都¹ 向田万紀¹	
	松田佳奈1)福田真奈1.4) 佐野悠人1) 岡本 実1.5)	
	(『)酪農大感染・病理学 『社台ホースクリニック 』ダーレー 4エクワインレーシング	
	5 酪農大附属動物医療センター)	

13:	00~13:40		座長:石井三都	夫(石井獣医サオ	ピートサービス)
産-73	繁殖牝馬の子宮内膜を用いた	生体組織診断の有効性	に関する研究 …		
	○疋田知奈都¹) 藤田卓也	旦2) 中路義宏2) 下村優	<b>[樹<sup>2)</sup> 加藤 淳<sup>2)</sup></b>	井上眞由1) 片山	丁亨輔 <sup>1,3)</sup>
	岡本 実1、4)				
	(1)酪農大感染	・病理学 <sup>2)</sup> 社台ファー	- ム ³)十勝NOSA	I 4)酪農大附属重	動物医療センター)
産-74	サラブレッド種繁殖牝馬にお	おける細菌性子宮内膜炎	の原因菌と臨床所	f見との関係	
	~過去4年間の調査から~				
	○関口美那 井上裕士			(イノウエ・ホ-	-ス・クリニック)
産-75	馬の妊娠黄体の超音波所見な	いらの分類と黄体形成に	関与する要因およ	び産子性別との	関連性
	○七尾祐樹				(NOSAI A A A)
産-76	抗ミューラー管ホルモン(A	MH)濃度が微増した舞	繁殖牝馬の 2 症例		
	○大塚智啓¹ 村瀬晴崇²	野田龍介10 伊藤克己	(1) 日青	f軽種馬農協 <sup>2)</sup> JJ	RA 日高育成牧場)
13:	40~14:10		座县	長:七尾 祐樹(	NOSAIみなみ)
産-77	馬顆粒膜細胞腫に対する AM	IH診断基準値の設定 ·			
	○村瀬晴崇¹) Siriwan T	angyuenyong <sup>2)</sup> 渡辺	元²) 佐藤文夫¹)	松井 朗"羽日	田哲朗 <sup>1)</sup>
	南保泰雄3)				
	(¹)JRA 日高育	成牧場 2)東京農工大	3)帯畜大グローバ	ルアグロメディミ	/ン研究センター)
産-78	サラブレッド繁殖雌馬の卵巣	<b></b> 集顆粒膜細胞腫に対する	腹腔鏡補助下摘出	3手術	
	○田上正明 加藤史樹	鈴木 吏 山家崇史 🤊	木原清敬	(社台市	マースクリニック)
産-79	重種馬の難産における全身麻	麻酔下後肢吊り上げ整復	[法の検討		
	○木村邦彦 本間 朗	曽根賢一郎 茅先秀司	谷 拓海 佐々	木喜子 丹治雅斯	軍 向井琢磨
					(NOSAI 道東)
14:	20~14:50			座長:都築	直(帯畜大)
産-80	馬の蹄の外科処置症例				
	○樋口 徹 井上 哲	佐藤正人 後藤忠広			(NOSAIみなみ)
産-81	北海道市場サラブレッド1歳	<b>ミセールのレポジトリー</b>	における大腿骨透	add de d	見の解析
	○安藤邦英¹) 佐藤文夫²)	前田昌也3) 生産地疾	病等調査研究チー	- ム <sup>4)</sup>	
	(1)軽種馬育成調教センタ	'ー <sup>2)</sup> JRA日高育成牧 <sup>1</sup>	場 3)日高軽種馬農	見かめ	
	4)日高家畜衛生防疫推進	<b>É協議会</b> )			
産-82	サラブレッドにおける尺骨骨	計に関する回顧的調査	÷		
	○木原清敬 加藤史樹	鈴木 吏 山家崇史 [	田上正明	(社台:1	·-スクリニック)
14:	50~15:20		座長:安藤	邦英(軽種馬育成	<b>対調教センター)</b>
産-83	脛骨遠位外果骨折に対してタ	科手術を実施したサラ	ブレッド73頭に対	付する回顧的調査	
	○山家崇史 田上正明	加藤史樹 木原清敬 釒	鈴木 吏	(社台)	<b>ニースクリニック</b> )
産-84	急性滑液嚢炎に罹患したサラ	ラブレッド11頭の治療成	.績		
	○鈴木 吏 加藤史樹				
産-85	サラブレッドのCarpal Shea				
	○加藤史樹 鈴木 吏				